



同窓会会長

北原幸子

S30年卒業(旧姓 草野)

### 第30号

《発行》  
函館大妻高等学校  
同窓会  
「いとぐるま」編集部

〒040 0002  
函館市柳町14番23号  
電話 0138 52 1890  
FAX 0138 52 1892  
印刷 (株)第一印刷

暖かな春の陽を受け雪解けを待った校庭の樹木のそばで、ひっそりとつつ向きがちに咲く紅紫色の「カタクリ」の花姿が以前より多く見られるようになりました。会員の皆様には、お健やかに過ごしの事とお喜び申し上げます。昨年から今冬にかけて歴史的と云われる豪雪は、場所を選ばず南国にも大雪を降らせ、又、豪雨による被害も人々の平和な暮らしを破壊し、数限りなく心痛む事件が多かったように思います。そのよ

うな中、同窓会本部・支部共に平穏な活動が出来ます事は、ひとえに学校側の温かいご配慮のお蔭と会員のご協力によるものと心から感謝を申し上げます。春早々に母校を巣立たれた若い

会員をお迎えし、その喜びに続き今年度の活動が始まりました。昨年は例年通り五月に札幌支部会、六月に東京支部設立二十年のお祝いが東京近郊・函館・札幌方面からの大勢の参加者で華やかな雰囲気の中で開かれ、とても和やかな祝賀会で感動いたしました。支部長として、会の運営にご尽力下さった東 時子様が昨年の支部会を機に退任されましたが、支部発展の為に力をお借り出来ました事に厚くお礼を申し上げます。本部の活動も今では定着して参りましたが、皆様の気持は既に九十周年に向けて、八十周年の時から現在も引き継ぎ頑張つて下さっている「手づくり会」もその活動の一つです。毎回二、三十名の方

が月一度の割で学校に集まり各種手づくり品を製作して下さいます。皆様の協力をお心強く、ありがたいと感謝の日々であります。作品は七月の総会日に販売予定と伺いましたので皆様も是非ご出席下さい。昨年からは役員も担当する活動の一部を交代し、新しいポジションで頑張つて下さっておりますので、今後共ご協力をお願いいたします。

近年は特に、色々なところで改革と節減と云う言葉を耳にします。同窓会でも、一年の活動を今一度見直し、改革出来る事や節減出来るものを実行に移して行きたいと考えています。勿論これも心をひとつにしなければ出来ない事ですので皆様と一緒に頑張りましょう。先生方も昨年は、ご努力の結果無事に学期を終えられ、生徒さんも楽しい学園生活を送られたとの事、これは日頃の先生方の「愛のあるご指導の賜物」と校長先生からお誉めの言葉をお聞きし、生徒さんの親になったよううれしさと、卒業生としてもとても光栄に思いました。

母校の益々のご発展と会員のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、今年もワンダフルな一年になる事を願ひ挨拶いたします。



同窓会名譽会長 外山茂樹

同窓生の皆様には、お健やかに  
お越しのことと存じあげます。

まず皆様へご報告することは、  
平成十七年四月より私立学校法の  
改正をうけて、外山正理事長が学  
園長に就任し、私が理事長を兼務  
することになったという点です。  
もちろん、学園長は満九十一歳に  
なりましたが、とても元気で毎日  
お昼頃には学校に来ておりますの  
で、同窓生の皆様には暇な折にで  
もどうぞお立ち寄り下さい。

さて、本年度は、六月に同窓会  
東京支部設立二十周年のお祝いを  
することができたうえ、素晴らし  
い記念誌「花ごろも」も刊行され  
ました。これまで、支部の運営に  
あたってこられた歴代の支部長様  
をはじめとした役員の皆様の御尽  
力に対して、心から感謝申しあげ  
る次第であります。

新支部長になられた杉本幸子様  
を中心に、今後も東京支部が益々  
発展して、母校を様々な面から支  
えていただければ、これに勝るも  
のはいりません。毎年、六月の  
第二週土曜日の午後、新宿の京

王プラザホテルで支部会が開催さ  
れておりますので、東京近郊の方  
は、お誘いあわせのうえ出席いた  
だくことをお願い申し上げます。

ここで、学校にとっては最近と  
ても嬉しかったことをご紹介いた  
したいと思えます。それは、昭和  
二十五年に入学されたある方より  
非常に多額の寄附をいただいたこ  
とであります。その方は、入学後  
まもなく家庭の事情で、学校をお  
やめになりましたが、その後、立  
派な社会人となられ現在は悠々自  
適の生活を送られているとのこと  
です。過去を振り返ってみると若  
い時に短い間ではありましたが大  
妻で学んだことがとても懐かし  
き思い出され、頑張ったからこそ大  
妻での体験があったからこそだと  
考えるようになったそうです。

そこで、母校のためにというこ  
とで、今回の寄附に至ったよう  
です。学校といたしましては、何か  
形のあるものとして残しておきた  
いと思ひ、会議室の机と椅子を新  
調することに使用してもらいまし  
た。本当に有難うございました。



日高支部

赤沢禎子

S41年卒業(旧姓 山崎)

寒さもひとしお身にしみる今日  
この頃、近年稀に見る大雪に見舞  
われていますが、同窓生の皆様に  
は、お変わりなくお越しの事と思  
います。

私は昭和41年の卒業ですが早く  
も37年が過ぎました。

丘と海の「まきば」のキャッチ  
フレーズ浦河町に生まれ育ちまし  
た。高校生活を都会の函館大妻高  
校で学び、沢山の友達との出会い  
また心の中には大妻精神の薫陶を  
受け日々楽しく勉強が出来ました。  
当時はいつも凛と背筋を伸ばして  
おられた、外山八ツ校長先生、そ  
して白髪姿の神田先生でした。今  
でも目に焼きついております。初  
めはとても不安がりましたが日  
々生活にも慣れ、毎日が心の修  
業でした。

私も今は孫がいる年になりました  
たが孫の衣服を仕立てるなど大妻  
で学んだ事が脳裏をかすめ、とて  
も役にたち心強いものです。

人生まだ先が長いと思えますが  
生活の中で母校の教訓である「恥  
を知れ」を心にとめて日々を大切

に過ごして行きたいと思えます。  
母校の益々の発展と同窓生の御  
健康と御多幸を心より祈念して  
を止めさせて頂きます。



本部「いとぐるま」放送風景 大妻会館にて



### 平成十七年度文化協賛茶会を終えて

瀬棚支部長 伊藤 サツ子 S 19 年 卒業

十月三十日さわやかな秋の朝、今日より町を挙げての盛大な文化祭が開催される。昨日より体育館一杯に各部門それぞれに自慢の力作が所狭ましと展示される、誠に壮観である。私共茶道部も茶席の準備、お道具の点検とおさおさ怠りない。今回も表千家社中一同の「立礼式」茶会が二日間催される。午前九時、文化協会長の開会宣言と共に、この一年文化に貢献大なる五名の方々に表彰状並びに記念品が贈呈され、ご来賓の方々の心からのご祝詞を頂く。私共もお一人お一人の数十年に亘る業績とそのご努力に惜しみない拍手を贈る。式の最後に町長様より、「こんなに美しい和服姿の大勢の皆様方に出席して頂き本当に嬉しく思います。私は茶道のお作法は出来ませんが、美味しいお薄を頂くことは大好きです。今後とも今まで通り文化祭のムードを盛り上げるためにも是非続けて頂きたい……。」とお言葉を頂き、より一層心を新にする。式後表彰者の皆様の笑顔での記念撮影にて終了。

十時より定茶の時間を待ちかね

たようにお客様方の御席入り。お気軽に抹茶に親しんで頂きたいとの主旨の元「立礼式」で、東・半東のご挨拶の後、特製の季節の菓子菓子が運ばれ御点前が始まる。正客、次客と御点前が進み、後は影出しとなるので水屋は大多忙、美味いお茶をと、振る茶筌にも力が入る。社中の皆様と張切つて振舞う。時折楽しい笑い声や話声が水屋にも聞こえてくる。今年はず想以上の大豊作とかで農家の皆様も笑顔一杯で作品の一つ一つを熱心に見学していらつしやる。大盛況の初日も午後四時にて終了。翌日も昨日に勝る忙しさ、五百個のお菓子の残りが心配な程の盛況で二日間の茶会も無事終了。ご来場のお客様方にも何とか満足頂けた様子が一同安堵のため息。お片付けは翌日ゆつくりと云う事で本日は解散とする。

お天気にも恵まれ忙しくも楽しかった文化祭であった。又来年も元気で頑張ろう。

野点傘朱もあざやかに文化祭

翠女



### 大妻高校を卒業して

札幌支部 岩崎 典子 S 34 年 卒業 (旧姓 金山)

「光陰矢の如し」高校、専攻科を終了し早いもので、年金の手続きをする年齢となりました。子育ての終る頃、近くににあった和裁教室をのぞいて見たのが一生かかわる事になるとは思いませんでした。

専攻科で基礎をしっかりと身に付けていたのが幸いでした。先生の勧めもあり国家試験を受験することもできました。今にして思えばこの試験の 때가精神的にも肉体的にも一番辛く大変な時期でした。

二人の子供達の大学と高校の受験、弁当作りや食事の支度等々、家族の協力のお陰で何とかやりとげることができました。併せて指導員の資格も取得できました。若さ故に頑張つてこれたと思つております。

着物ができあがるまでの緊張感完成した時の安堵感、古い着物が蘇った時の満足感等は言葉では表現することはできません。大妻高校に進学させてくれた父や母にはいつも感謝の気持ちでいっぱいです。私はこの仕事を体も労りながら着物に袖を通す人の喜ぶ顔を思いうかべつつ一生続けたいと思つ

ております。今は札幌支部の会計をお手伝いしておりますが、自分の仕事も支部の仕事も一生懸命、頑張りたいと思っております。



函館大妻高等学校同窓会札幌支部 平成17年5月21日 於 札幌サンプラザ

東京支部創設20周年記念



東京支部長  
杉本 幸子  
S33年卒業

沈丁花の花香る住き日、ご卒業  
されます皆様にご慶び申し  
上げます。

昨年六月、東時子前支部長の後  
任としてバトンを渡され支部長と  
して身にあまる重責であります  
新体制でスタート致しました。  
皆様のお力添えをよろしくお願  
い申し上げます。

卒業生のための支部発足当時よ  
りご尽力くださいました、学園長  
外山正先生、東京に就職した卒業  
生の動向を知るため、企業の就職  
担当者に奔走してくださいました、O  
B教諭の方々、本部同窓会役員の  
皆様に心より感謝申し上げます。

東京支部を立ち上げるのに、大  
勢の方々の努力と歴代支部長が力  
強く積み重ねてきた今日があるこ  
とを私自身忘れてはならない。

創立者、外山ハツ先生の心(大  
妻精神)を語り、一年に一度の集  
いが、多感な青春時代にもどれる  
暖かい同窓の会にしたいと願って  
おります。

お一人でも多くの方々のご参加  
お手伝いをお願い申し上げます。



前東京支部長  
東 時子  
S39年卒業  
(旧姓 記田)

毎日寒い日が続いておりますが  
会員の皆様にはお健やかに過ご  
しの事とお喜び申し上げます。

私が支部長在任の折には、多く  
の方々から、ご指導ご協力を賜り  
重責を果す事が出来ました。心よ  
り深く御礼申し上げます。同窓会  
は縦繋がり、横繋がり、公平な集団であ  
り、人生の先輩・後輩より多くの  
お教えを頂き幸福な時間をすごす  
事が出来ました。一生大切にしま  
いります。今日現在、函館に居  
を移し、両親と同居生活を始めて  
おります。老・老介護の生活は、  
高齢社会の日本の実状。四十兆円  
に達する医療費は、皆保険の存続  
すら危うくしております。

東京支部は杉本支部長の凛とし  
た美しさに支えられ、更なる発展  
を遂げる事と思います。

末筆になりましたが、本部同窓  
会は北原会長のもと、九十周年へ  
向け更なるご発展と、母体である  
大妻学園の末長いご繁栄をお祈り  
致します。



東京支部事務局  
堂前 和子  
S39年卒業  
(旧姓 横山)

厳しい寒さの中初春を迎えまし  
たが、会員の皆様にはご健勝の事  
とお喜び申し上げます。

昨年の東京支部二十周年記念式  
では、新・旧役員交代がありま  
した。  
祝賀会では扮装あり・カラオケ  
ありで大変盛り上がりました。

「ご参加の皆様にご心から楽しん  
で頂きたい」との役員全員の思い  
が、記念式を終えた時に感じられ  
ました。  
今年も、そしてこれからも新役  
員一同頑張ってください。どうぞ  
よろしくお祈り致します。



二十周年記念誌「花ごころも」



函館大妻高等学校同窓会 東京支部20周年記念祝賀会 平成17年6月11日 於 京王プラザホテル

親睦会当番幹事を終えて



川原 ヒサ  
S45年卒業  
(旧姓山口)



斉藤 秀子  
S46年卒業  
(旧姓小向)

平成十七年度の同窓会は七月二日、花びしホテルで開催されました。四十五、四十六年度卒業学年が当番幹事で親睦会の進行をする事になりましたが、四十五年卒業の横の繋りがない事がシヨックでした。同じ当番の斉藤さんはバスケットの後輩でもあり色々と助けて頂きました。二人で力を合わせてやった当番幹事、私には良い思い出ができました。同窓会に出席された皆様には、「とても楽しかったよ」と言う言葉を頂だし、二人で満足しております。親睦会はその時々々の当番幹事さんの色を出せたら良いと思います。先生方にお会いできるだけでも幸福を感じます。

「いとぐるま」を読まれている先輩、後輩の皆さん、同窓会に参加して下さい。そして母校にも足を運んで下さい。昔のままの桜並木が待っていますよ。私も卒業しまして三十五年になります。沢山の思い出を母校から頂いております。最後に余興に参加して頂きたい皆様、ご協力有難うございました。とても楽しい一日でした。

七月二日に同窓会の当番幹事をバスケット部の先輩である川原さんと二人でやらせて頂きました。しばらくぶりに顧問である、池田先生にお会いすることができ、教頭先生になつておられたのには本当にびっくりいたしました。また、担任でした金山先生にもお会いすることができ、懐かしさで胸がいつぱいになりました。毎日毎日、忙しい日々を送っている私ですが、みなさんにお会い出来て高校時代の懐かしい気持ちに戻ることが出来ました。同窓会に出席したことで、このような気持ちが味わえたことを本当に嬉しく思っております。

皆様の暖かいご支援・ご協力により、この度の同窓会が無事終了出来ましたことを心から感謝しております。

本当にありがとうございます。



本部 総会 風景



支部 長会 議



大妻音頭でひと踊り



親睦会校歌育唱

手づくり会誌

本間 ち江

同窓会の皆様ご存じの手づくり会は、平成12年発足以来、皆様のご協力・ご支援のお陰で現在に至っております。母校を思うひとりひとりの心が力となり作品がつくられています。手づくりはグループ形式で先輩・後輩入り混じり和気あいあいと、ひと時を過ごしております。物をつくり出す楽しみ、学生時代とは違う喜び、さ



手づくり作品販売風景

平成17年度バザー売上金

手づくり品販売収益金 100,102円  
(同窓会総会にて)

食品販売収益金 128,345円  
(大妻祭にて)

合計 228,447円

ご協力ありがとうございました。

すが皆さん大妻卒業です。お互い知っているものを教え合い、バザー作品を完成させ、毎年の同窓会で販売し資金づくりに努力します。  
今回は創立90周年記念に向かつての資金づくりです。  
今年も4月から月1回(最終土曜日)の予定です。母校家庭科実習室にて制作しておりますのでぜひ参加して下さい。  
母校と同窓会の益々の発展を念じております。

寿



佐古ミエ子先生が平成十七年、お元気で八十八歳を迎えられました。  
写真は、おかわりない笑顔の先生を囲んで、総会当日出席の三十二年卒業の皆様方です。

お知らせ

法要

平成十七年四月二十三日、函館大妻高等学校初代校長、故外山八ツ先生の二十三回忌、故神田マズ子先生の三十三回忌にあたり、同窓会よりお花をお供えいたしました。

訃報

謹んでお悔やみ申し上げます。  
市山禮子先生が平成十七年七月二十三日にご逝去されました。六十歳という若さで三月に定年退職されたばかりの悲報でした。  
市山先生には「いとぐるま」編集委員として長い間大変お世話になりました。心より先生のご冥福をお祈り申し上げます。

本部役員改選

平成十七年七月二日、本部総会に於て現役員が全員再選されました。

北原会長を中心に役員一同力を合わせ会の発展にご尽力下さることと思っております。

会員の皆様、今後共ご協力よろしくお願いいたします。



# 合同発表会 開催

# トピックス

家政科と生活情報科による合同発表会が、九月二日から三日間に渡り、J R函館駅二階多目的ホールで開催された。今年で十三回目を数えるこの催しでは毎年、両科の特色が現れる作品が展示される。今回も、大妻祭のファッションショーで披露された色鮮やかなドレスやミニ浴衣、パソコンで作られたポストカードなどが並べられ、訪れた人たちの目を引いていた。また、体験コーナーでは、はし袋や二〇〇六年の干支である犬の置物なども作ることができ、本校の教諭や生徒のアドバイスを聞いて楽しそうに作業をする市民や観光客の姿が見られた。



この三日間で会場を訪れたのは九百人以上。来場者には大妻高生の熱気が伝わったのではないだろうか。

復活二年目の陸上部が、千葉市で開かれた全国高校総合体育大会（インターハイ）に出場！この快挙に本校は喜びに沸いた。

## 快挙!

## 陸上部 全国へ!

陸上部は一九七二年以来、長い間休部が続いていたが、生徒の間から「陸上をやりたい!」という声が挙がり、同好会が設立。そして去年、陸上部としての復活を果たしたばかり。

部員らは、冬は校内でのトレーニングなどの基礎練習を徹底的に繰り返し春から秋にかけては千代台競技場で走り込みを行うなど、着実に力をつけていった。その結果、五人の部員がインターハイ出場という栄冠を勝ちとった。「自分のベストを上回るように」と、インターハイ出場の際に贈られた外山茂樹校長先生の激励の言葉を胸に、陸上部は既に来季の大会に標準を定め、走り始めている。



## ちゃんちゃんこで笑顔の交流

平成十七年八月二十五日、同窓生の上嶋サキさんから八人が製作した「ちゃんちゃんこ」が上磯町の特別養護老人ホーム「清華園」に寄贈された。

『手作りのちゃんちゃんこでお年寄りの方を祝いたい』と同園から本校に制作の依頼があった。七月下旬から始まった作業の仕上げには家政科三年生の六人も加わり、授業とは違う縫い方などに戸惑いながらも、上嶋さんらに教わりながら心を込めて一針一針縫い上げた。



贈られた六着のちゃんちゃんこはそれぞれ還暦（六十歳）・古希（七十歳）・喜寿（七十七歳）・米寿（八十八歳）・白寿（九十九歳）を祝うために赤・紫・紫・黄・灰色の各色で作られており、手渡されたお年寄りの方たちは早速その着心地を楽しんでいた。その様子に生徒らも笑顔を見せていた。

# ご案内

## 平成18年度 同窓会総会・親睦会のご案内

日時 平成18年7月1日(第1土曜日)  
 親睦会 PM 5:00  
 会場 PM 6:00  
 花びしホテル ☎57-0131 (函館市湯川町1-16-18)  
 会費 5,500円(温泉にご入浴もできます)  
 申込 平成18年6月20日までに同封の(青色)振込用紙で  
 お申込みください。  
 6月25日以降の取消は会費をお返しできませんのでご了承下さい。

### 当番幹事

S38年卒代表  
 佐々木 三枝子  
 (旧姓 斉藤)  
 TEL0138(40)3226  
 S54年卒代表  
 高垣 美代  
 (旧姓 星野)  
 TEL0138(50)5086

## 本部だより

—各事業部活動状況—

### 名簿係

金子・丁藤島  
 随時名簿を整理しております。  
 結婚、転勤、転居等により名前  
 住所が変わられた時は、本部ま  
 で連絡をお願いします。

### 会報係

平田・丁森  
 同期会の開催、同期会の活躍、  
 近況等の原稿を募集しております。  
 退任された先生方のご近況  
 等もお知らせ下さい。

### 福利厚生係

池田・本間(ち)  
 大妻祭同窓会コーナー「べこ餅  
 ・いなり販売」が定番となり好  
 評です。今年もどうぞ宜しく。

### 会計係

金山・丁野村  
 年会費は「いとぐるま」の郵送  
 代や各支部助成金等に充てられ  
 ます。多くの方々のご協力をお  
 願い致します

### 総会係

阿部・丁小板  
 今年は三十八年卒業・五十四年  
 卒業の当番となっております。  
 一人でも多くのご参加を期待し  
 ております。

### 支部係

丁宮本  
 各支部の皆様、お元気でお過ご  
 しの事と思います。毎年、支部  
 会が各地で開催されていますの  
 で、お誘い合せの上是非ご参加  
 下さい。

## 平成十七年度卒業

### 【同窓会幹事】

家政科	斉藤 秋子
福祉科	岩山 由香里
生活情報科	西谷 麻由子
普通科一組	鎌田 由佳里
普通科二組	助田 千春

### 【連絡先 函館大妻高等学校】

〒040-0002  
 函館市柳町十四番二十三号  
 TEL 0138 521 890  
 FAX 0138 521 892  
 同窓会事務局 小板 ユリ子

## ▼新入会員あいさつ▲

私たちの高校生活はあっという  
 間に過ぎてしまいました。大妻祭  
 スポーツ大会、修学旅行などの学  
 校行事で友情を深めてきたクラス  
 メイトとの別れは寂しいです。生  
 涯忘れられない貴重な思い出がた  
 くさんできました。また、この三  
 年間で最後まであきらめない「大  
 妻魂」を身につけることができ、  
 これからはそれぞれの道で頑張り  
 たいと思います。

この度、新会員として先輩方  
 のお仲間に加わることとなり未熟な  
 私たちですが、少しでもお役にた  
 てるよう努力したいと思います。  
 ご指導宜しくお願いいたします。  
 (常任幹事 斉藤 秋子)

## 「年会費」のお願い

本年度もご協力、ご送金  
 よろしくお願い致します。

◆◆◆ 年会費集計状況 ◆◆◆  
 皆様のご協力ありがとうございます

平成17年度  
**258,120円**  
 (平成18年3月1日現在)

### 編集後記

平成17年度は東京支部設立二十  
 周年という節目にあたり、本部か  
 ら大勢出席させて頂きました。  
 支部長様はじめ、会を盛り上げ  
 て下さった役員の皆様には心より  
 感謝いたしております。

今年から「いとぐるま」の発行  
 が例年より若干遅くなりました。  
 会員の皆様、大変お待たせいた  
 しました。読後の感想や会員の皆  
 様の日頃の活動など、身近な話題  
 をお寄せ頂けましたら幸いです。

ご多忙中ご寄稿下さいました皆  
 様に心よりお礼申し上げます。あ  
 りがとございました。 平田 記

### 編集委員

北原幸子 金子梨枝 池田靖子  
 平田優子 森 雪絵 阿部幸子  
 金山富久子